

東北大学

7/27^木~28^金

オープンキャンパス

川内キャンパス

文学部 教育学部 法学部 経済学部

青葉山キャンパス

理学部 薬学部 工学部

星陵キャンパス

医学部 歯学部

兩宮キャンパス

農学部

東北大学は 未来へと伸びる柔らかな芽を
大切に育てる大学です。

◎交通機関：各学部のページに記載しているほか、末尾にバス時刻表を掲載していますので参照してください。

◎会場略図：この冊子の最後に会場略図のほか、キャンパス間の移動として、シャトルバス（無料）時刻表を掲載しています。

東北大学 入試センター

<http://www.tohoku.ac.jp>



TOHOKU
UNIVERSITY



東北大学オープンキャンパスへ ようこそ！

はじめに

東北大学は、未来へと伸びる柔らかな芽を大切に育てる大学です。このオープンキャンパスは、とりわけ、東北大学に入学を希望されている皆さんにその様子をご覧いただき、進路選択の一助となることを願って開催するものです。

この冊子には、オープンキャンパスの企画、時間、場所等の概略が掲載されています。はじめにこの冊子を利用し、説明を受けたい学部、参加する企画、移動手段、時間割などを練ってから、各会場に向かうようにしてください。（団体で参加の方は、帰りの集合時刻・場所を再確認しておきましょう。）

有意義なオープンキャンパスとなることを希望します。

参加申込みは

学校単位の事前参加申込みは終わりましたが、追加の参加も歓迎いたします。大型バス等でおいでの場合は、駐車場等の確保の都合がありますので、事前の連絡をお願いします。

個人の場合は、事前の申込みは不要です。なお、駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用願います。事前の問合せ先は、次のとおりです。なお、この問合せ先は、オープンキャンパスの当日、体の具合が悪くなった場合や緊急の際にも、各学部の受付とともにご利用いただくことができます。

〒980-8576 仙台市青葉区川内28番地 東北大学教育・学生支援部入試課
電話：022-795-4802 FAX：022-795-4805

オープンキャンパスの概要と目次

学部等	概要（時間は両日とも同じ）	頁
文学部	時間：10：00～15：00 内容：学部案内、公開講義、研究室訪問等 問合せ先：文学部教務係 022-795-6004	3
教育学部	時間：10：30～15：30 内容：学部案内、入試案内、研究紹介、研究室公開、在学生との懇談会等 問合せ先：教育学部教務係 022-795-6105	6
法学部	時間：10：20～15：30 内容：学部案内、模擬講義、法科大学院・公共政策大学院の説明、在学生との懇談会等 問合せ先：法学部教務係 022-795-6175	7
経済学部	時間：10：30～15：20 内容：学部案内、入試案内、模擬講義、会計専門職大学院の説明、施設見学等 問合せ先：経済学部教務係 022-795-6265	8
理学部	時間：10：00～16：00 内容：キャンパスツアー、体験授業、公開実験、研究室見学等 問合せ先：理学部教務係 022-795-6350	9
医学部 (医学科)	時間：9：30～16：00 内容：学部案内ツアー、在学生との懇談、各種展示コーナー等 問合せ先：医学部教務係 022-717-8010	13

学部等	概要	頁
医学部 (保健学科)	時 間：10：00～15：00 内 容：学科概要説明、模擬講義、施設見学等 問合せ先：医学部保健学科教務係 022-717-7905	14
歯学部	時 間：9：00～16：00 内 容：歯学部案内、体験講義、研究室及び病院見学、在学生との懇談等 問合せ先：歯学部教務係 022-717-8248	15
薬学部	時 間：9：30～16：00 内 容：学部案内、体験講義、模擬実験、公開実験、研究室紹介等 問合せ先：薬学部教務係 022-795-6803	16
工学部	時 間：9：00～16：00 内 容：学部案内、模擬講義、模擬実験、公開実験、研究室紹介等 問合せ先：工学部教務課学部教務係 022-795-5818	18
農学部	時 間：10：00～16：00 内 容：学部案内、模擬講義、模擬実験、研究室見学等 問合せ先：農学部教務係 022-717-8609	28
国際文化 研究科	時 間：11：00～15：00 内 容：修士論文構想発表会公開、研究科紹介、大学院入学案内等 問合せ先：国際文化研究科教務係 022-795-7556	30
情報科学 研究科	時 間：10：00～16：00 内 容：研究科紹介、研究内容紹介、大学院入学案内、体験コーナー等 問合せ先：情報科学研究科教務係 022-795-5814	30
環境科学 研究科	時 間：9：00～16：00 内 容：研究科紹介、研究内容紹介、体験コーナー等 問合せ先：環境科学研究科教務係 022-795-4504	31
教育情報学 教育部	時 間：午前の部 10：00～12：00、午後の部 13：00～17：00 内 容：研究内容紹介、模擬授業、教材製作体験等 問合せ先：教育学部教務係 022-795-6105	31
情報ナジー センター	時 間：10：00～16：00 内 容：センター公開、研究紹介、施設見学等 問合せ先：情報階情報基盤課庶務係 022-795-3407	32
附属図書館	時 間：9：00～17：00 内 容：図書館紹介、館内見学、図書館資料の展示等 問合せ先：附属図書館庶務係 022-795-5911	32
交通アクセス	仙台市営バス・地下鉄・会場間無料シャトルバス	33
略 図	川内キャンパス、青葉山キャンパス、皇陵キャンパス、雨宮キャンパス	36

備 考

- ① 開催時間、企画内容等は、変更することがあります。また、模擬授業、公開実験等については、収容人員の都合で参加できない場合があります。
- ② 大型バスの臨時駐車場を、川内キャンパスに設けます。
- ③ オープンキャンパスでは、本学の記録及び広報資料とする目的で、その様子を撮影させていただくことがあります。ご協力くださるようお願いいたします。

文学部 オープンキャンパス

日 時

平成18年7月27日(木) 午前10時00分から11時40分まで
7月28日(金) 両日とも 午後 1時30分から 3時00分まで

会 場

第1会場・・・東北大学文教大講義室(川内南キャンパス)
第2会場・・・東北大学文大講義室(川内南キャンパス)
文学部各研究室(午前10時から午後3時まで自由にお越しください。)
所在地：仙台市青葉区川内27-1(川内南キャンパス)

交通手段

仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場9番で、『動物公園循環(青葉通経由)』、『宮教大・青葉台(工学部経由)』行きに乗車し、「扇坂」で下車、徒歩3分(約15分、180円)
*「るーぷる仙台」は扇坂には停車しませんので、御注意ください。

プログラム

7月27日(木)

第1会場：文教大講義室

- 10:00~10:10 あいさつ(原 純輔 文学部長)
10:10~10:40 文学部案内(小林 隆 入試就職室長)
10:40~11:40 公開講義：環境配慮行動はなぜ困難か ―環境問題と社会的ジレンマ―
講師：海野 道郎 教授(行動科学)

環境問題の解決が叫ばれて久しいのに、解決はますます遠のいています。排出する二酸化炭素の量を減らすことを世界に宣言した日本でも、排出量はかえって増加しています。なぜ、私たちは環境に配慮した行動ができないのでしょうか。それは、実は、環境問題そのものの性質によるのです。それは何なのか、考えて見ましょう。

- 13:30~14:00 文学部案内(小林 隆 入試就職室長)
14:00~15:00 公開講義：人類史の中のインドーインド・ヨーロッパ語族の遺産から「業と輪廻」へ―
講師：後藤 敏文 教授(インド学仏教史)

私たちの使うことばにはインド起源のものが少なくありません：業、輪廻、諸行無常、人間五十年、四苦八苦…。もちろん仏典を通して日本語の中に定着したものですが、長い議論の流れの中で仏教へと連なる、あるいは、仏教が答えとして対置した厳密な概念、世界理解が基になっています。これらを手がかりに、大学における研究現場の一端を紹介できたらと思います。

第2会場：文大講義室

- 10:00~10:10 あいさつ(大淵 憲一 文学部副学部長)
10:10~10:40 文学部案内(鈴木 淳子 教授)
10:40~11:40 公開講義：言葉を理解する脳の働き
講師：小泉 政利 助教授(言語学)

言葉は空気のようなものです。毎日あたりまえのように使っていますが、突然なくなったら困ってしまいます。でも、あなたは空気について真剣に考えたことがありますか？言葉についてはどうですか？この授業では、私たちにとってとても身近で大切な「言葉」について考察します。言葉はどのような性質を持っているのだろうか？どういう言葉が理解しやすく、どういう言葉が理解しにくいのだろうか？

言葉を理解するための脳のしくみはどのようにになっているのだろうか？このような疑問について皆さんと一緒に考えます。

13：30～14：00 文学部案内（鈴木 淳子 教授）

14：00～15：00 公開講義：日本語は思いやりのある言語か？

講師：嶋崎 啓 助教授（ドイツ文学）

日本語には相手の身になって話すという特徴があり、「思いやりのある」言語だと言うことができます。しかし、日本語を英語などのヨーロッパの言語と比較すると、むしろいろいろな点で「思いやりのない」言語であることが分かります。日本語を他の言語と比較することにより、日本人のメンタリティや社会の問題を考えてみたいと思います。

7月28日（金）

第1会場：文教大講義室

10：00～10：10 あいさつ（花登 正宏 文学部総務企画室長）

10：10～10：40 文学部案内（阿部 宏 教授）

10：40～11：40 公開講義：フランス小説の〈恋愛〉

講師：齊藤 征雄 教授（フランス文学）

〈恋愛〉という身近な感情と心理をフランス文学はどのように扱って来たのでしょうか。いくつかの恋愛小説の傑作（『トリスタンとイゾー』、『マノン・レスコー』、『谷間の百合』、『狭き門』）を題材に、恋愛がどのように語られ、読み継がれて来たかをのぞいてみましょう。

13：30～14：00 文学部案内（阿部 宏 教授）

14：00～15：00 公開講義：日本語は、ちゃんと使われているだろうか？

講師：才田 いすみ 教授（日本語教育学）

私たちは日ごろ日本語を使って、読む、書く、聞く、話すなどの活動を行い、情報を伝達するなどの目的を達成しています。しかし、外国語として日本語を学ぶ日本語学習者の目から見ると、疑問に思えることもあるようです。この講義では、日本語を学ぶ側の視点を意識しながら、実際の使用例をもとに、日本語の使われ方について考えてみます。

第2会場：文大講義室

10：00～10：10 あいさつ（大淵 憲一 文学部副学部長）

10：10～10：40 文学部案内（桜井 宗信 教授）

10：40～11：40 公開講義：“ひっかかり”を持つこと

講師：戸島 貴代志 助教授（倫理学）

ひっかかりをなくして空回りするネジ釘を、私たちは、このネジはバカになった、と言います。何かにつけひっかかる、そういう人は、ならばバカではないということになります。勉強でひっかかり、友人関係でひっかかり、親子関係でひっかかる、そういう人は、しかし何でもすいすいこなす人からは、バカに見えます。何かにつけひっかかる人、そして、なんでもすいすいこなす人。前者の歩みはとても遅く、後者は何より速さを追いかけます。両者の間に倫理学があります。

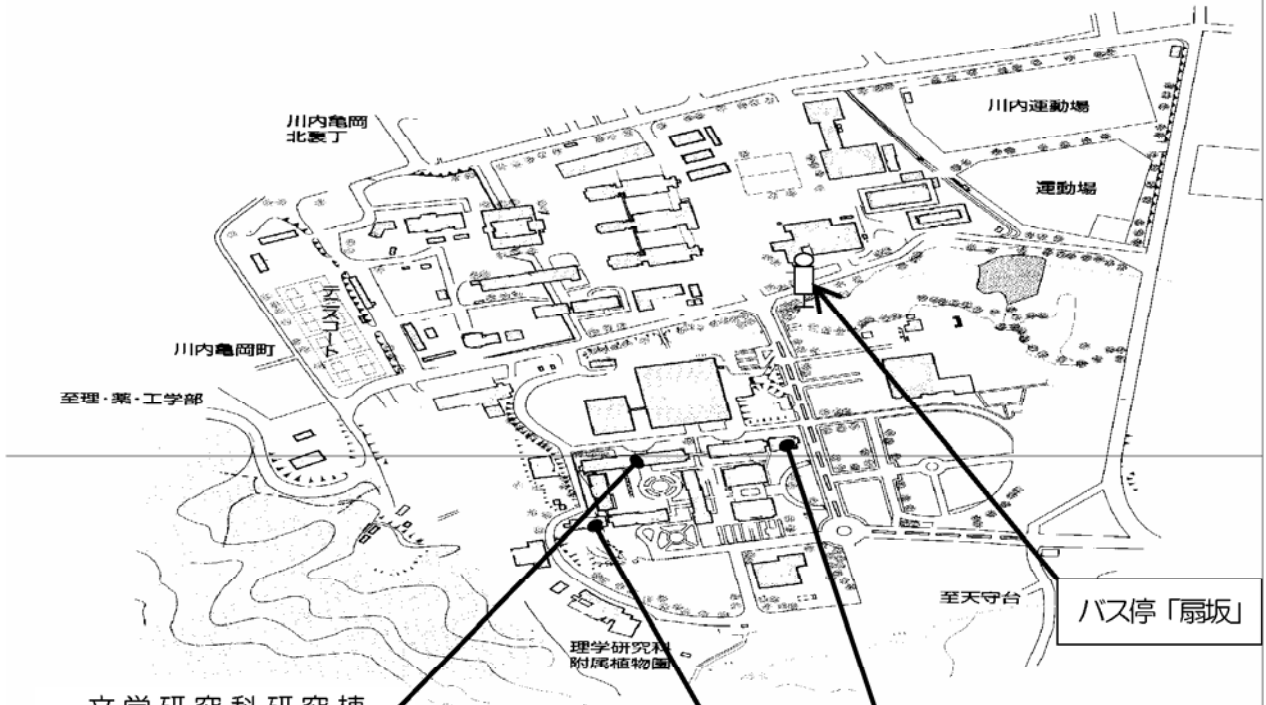
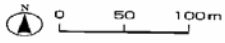
13：30～14：00 文学部案内（桜井 宗信 教授）

14：00～15：00 公開講義：出土史料からみた六朝貴族

講師：川合 安 教授（東洋史）

中国の六朝時代（3世紀～6世紀）は、貴族社会だったといわれています。この貴族といわれる人々は、いったいどのような人々だったのでしょうか。最近発掘された史料を手がかりに考えてみましょう。

文学部各研究室配置図



文学研究科研究棟

東洋・日本美術史	4F
美学・西洋美術史	4F
日本史	5F
ヨーロッパ史	5F
東洋史	6F
中国思想	6F
中国文学	6F
日本思想史	7F
文化人類学	7F
フランス文学	8F
ドイツ文学	8F
英文文学	8F
英国語文学	8F
国文学	8F
哲学	9F
倫理学	9F
宗教学	9F
インド学	9F
仏教史	9F

文学研究科・法学研究科
合同研究棟

日本語教育学	2F
国語学	3F
言語学	4F

文科系合同研究棟

行動科学	1F
社会学	2F
心理学	3F
考古学	4F

教育学部 オープンキャンパス

日 時				
平成18年7月27日(木)	両日とも	午前の部	10時30分から12時00分まで	
7月28日(金)		午後の部	13時00分から15時30分まで	
会 場				
川内記念講堂(10:30~12:00 ようこそ教育学部へ、研究紹介)				
所在地: 仙台市青葉区川内40(川内南キャンパス)				
文科系総合研究棟(10:30~15:30 教育学部を探検する、在校生との懇談会)				
所在地: 仙台市青葉区川内27-1(川内南キャンパス)				
交通手段				
仙台市営バス: 仙台駅前西口バスプール乗り場9番で、『動物公園循環(青葉通経由)』、『宮教大・青葉台(工学部経由)』行きに乗車し、「扇坂」で下車、徒歩3分(約15分、180円)				
*「るーびる仙台」は扇坂には停車しませんので、御注意ください。				

プログラム

ようこそ教育学部へ(会場: 川内記念講堂)				
10:30~11:00 『教育学部案内と入学試験案内』 学部長: 荒井 克弘 教授 入試検討委員会: 川住 隆一 教授、小野寺 淑行 教授				
研究紹介: 教育学のフロンティア(会場: 川内記念講堂)				
11:00~12:00 教員の専門分野についての紹介、または模擬講義を行います。				
教育学部を探検する:(会場: 文科系総合研究棟)(12:00~13:00を除く)				
10:30~14:30(主な施設の見学、各コースの研究室公開・説明)				
(1) 人間形成論コース 研究室公開「人間形成論へのいざない」				
(2) 教育政策科学コース 研究室公開「教育政策科学の最前線を探る」				
(3) 生涯学習論コース 研究室公開「生涯を通じて学ぶということ」				
(4) 教授学習科学コース 展示説明会「教育を設計し、実践し、心理学から考える」				
(5) 人間発達臨床科学コース 展示説明会「人間発達の不思議な世界」				
在学生との懇談会:(会場: 文科系総合研究棟)(12:00~13:00を除く)				
10:30~15:30 学部学生との懇談会です。学生生活・進路など、なんでも聞いてください。パネル展示もあります。				
タイムテーブル				
	10:30	11:00	12:00	14:30 15:30
川内記念講堂	ようこそ教育学部へ	研究紹介	注 川内記念講堂を会場とするプログラムは、午前中だけの企画となっています。	
文科系総合研究棟	教育学部を探検する(12:00~13:00を除く)			
	在学生との懇談会(12:00~13:00を除く)			

法学部 オープンキャンパス

日 時	
平成18年7月27日(木) 7月28日(金)	両日とも 午前 10時20分から 12時00分まで 午後 1時00分から 3時30分まで
会 場	
法学部隣講義室、演習室 所在地：仙台市青葉区川内(川内南キャンパス)	
交通手段	
仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で、『動物公園循環(青葉通経由)』、『宮教大・青葉台(工学部経由)』行きに乗車し、「扇坂」で下車、徒歩3分(約15分、180円) *「るーぶる仙台」は扇坂には停車しませんので、御注意ください。	
プログラム (27日の10:20~10:40のみ、梅原仙台市長による仙台市のPRが行われる予定です。)	
I 学部案内 (時間 10:20~11:00 会場 法学部1番・2番教室)	
東北大学法学部で何を学ぶか 一期待される学生像— 植木 俊哉 法学研究科長・法学部長(国際法) * 世界の法学・政治学界をリードする法学部の概要とカリキュラムの特色を紹介し、法学部が求める学生像について、お話しします。	
II 模擬講義 (時間 11:00~12:00 会場 法学部1番・2番教室)	
法の形成・運用・解釈 清水 真希子 助教授(民事法/商法) * 法学部とは法律学を学ぶところ、皆さんは漠然とそう考えているのではないのでしょうか。それでは、法律学を勉強するとは具体的にはどんなことなのでしょう? さらに法律学を研究するとは? 法律学とは決して六法全書をやみくもに暗記することではありません。白を黒と言いくるめる弁論術でもありません。この講義では、法がどのように形成され、運用されているのか、法の解釈とは何か、ということについて、民事法の実例に即してお話したいと思います。 短い時間で紹介できるのは法律学の対象のごく一部に過ぎませんが、もし法学部に入ったらどんなことをするのか、少しはイメージを持って頂けるようにしたいと思います。	
III 法科大学院・公共政策大学院の説明 (時間 13:00~14:00 会場 法学部1番・2番教室)	
法科大学院担当教員・公共政策大学院担当教員 * 法学研究科は、研究大学院と並んで、平成16年4月から法科大学院及び公共政策大学院を開設しました。今後、裁判官・検察官・弁護士などの法曹になるためには、原則として法科大学院の課程を修了して新司法試験に合格することが必要となります。また、国家・地方・国際公務員などの政策プロフェッショナルを目指す人は、公共政策大学院で学ぶことにより政策立案能力などを高めることができます。 法科大学院や公共政策大学院とはどのようなものなのか。また、これらの大学院に進学するためには、学部時代にどう勉強したらいいのか。このようなことについて、それぞれの大学院の担当教員が説明するとともに、皆さんの質問に答えます。	
IV 法学部生の実態(在学生との懇談会) (時間 14:15~15:30)	
* 講義やゼミ、サークル活動、アルバイト、卒業後の進路について、現役学生が質問にお答えします。 会場 全体説明=法学部1番教室 個別質問・相談=各演習室 1番・2番演習室 卒業後の進路等に関する質問 3番演習室 ゼミ・講義・カリキュラム等に関する質問 5番演習室 サークル活動、アルバイト等、キャンパスライフ全般に関する質問	

経済学部 オープンキャンパス

日 時

平成18年7月27日(木) 両日とも 午前10時30分から午後3時20分まで
7月28日(金)

会 場

経済学部第1講義室
所在地：仙台市青葉区川内(川内南キャンパス)

交通手段

仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で、『動物公園循環(青葉通経由)』、『宮教大・青葉台(工学部経由)』行きに乗車し、「扇坂」で下車、徒歩3分(約15分、180円)
*「るーぷる仙台」は扇坂には停車しませんので、御注意ください。

プログラム

学部案内

7月27日(木)・28日(金) 10:30~11:15 ようこそ東北大学経済学部へ

模 擬 講 義 [経済学・経営学のフロンティア]

7月27日(木) 11:15~11:45 マクロ経済動向と新卒採用市場の関係 渡部 和孝 助教授

* 1990年代から2000年代初頭にかけて、日本経済は「失われた10年」といわれるほど低迷していました。この間、企業の新卒採用者数が大幅に減少したため、職にもつかず学校にも通わないニートや、正社員としての安定した仕事を持ってないフリーターとなる人が大きく増加しました。就職とマクロ経済の動向が密接に関連していることをデータで示したうえで、皆さんが大学を卒業する5年後の日本経済を展望してみましよう。

7月28日(金) 11:15~11:45 数理最適化と効率性 伊藤 健 助教授

* 意思決定問題を数理モデルによって表現し最適解を検討する数理最適化は、企業経営においても数多くの事例が存在します。これらは「どんぶり勘定」的なものではなく、効率性を明確に意識した経営を望むがゆえの取り組みです。今回はネットワーク計画問題を取り上げ、イメージしやすい身近な例により効率化の重要性を実感してもらいます。

高校生のためのキャリアデザイン企画

7月27日(木)・28日(金) 13:00~13:50 公認会計士制度と会計大学院

* 現在第一線で活躍している公認会計士を招き、その仕事の内容と職業としての魅力を説明してもらいます。さらに、公認会計士・税理士の養成のために本学部が設置した会計大学院について説明します。

地域イノベーション研究センター紹介

7月27日(木)・28日(金) 14:00~14:40 地域をプロデュースしよう! 権 奇哲 教授・福嶋 路 助教授

* 経済学研究科では、2005年度に地域イノベーション研究センターを設立しました。地域の企業家と学生を結びつけるセンターの活動を紹介します。

体験学習

7月27日(木)・28日(金) 13:00~15:20 経済学部でe-ライフ(場所:経済学部コンピュータ実習室)

キャンパスツアー

7月27日(木)・28日(金) 13:00~15:20 施設見学・教員研究室訪問

在学生との懇談会

7月27日(木)・28日(金) 12:30~15:20 先輩に何でも聞いてみよう!

留学生との懇談会

7月27日(木)・28日(金) 13:00~15:20 留学生と話をして国際交流をしよう!

理学部 オープンキャンパス

日 時

平成18年7月27日(木)・7月28日(金) 10:00~16:00

会 場

東北大学理学部各系・学科研究室、実験室、講義室
所在地：仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号

交通手段

仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で『動物公園循環(青葉通経由)』に乗りし、
「理学部自然史標本館前」下車、徒歩1分

プログラム

全体説明会

会 場：理学部大講義室
時 間：午前10時00分~10時30分(2日間とも)
内 容：歓迎の挨拶 理学部長 橋本 治
理学部の概要について 実行委員長 小園 英雄

数 学 科

会 場：数学棟、研究室等 時 間：午前10時30分~16時00分(2日間とも)
7月27日(木)
10:30~11:00 研究室等公開
11:00~12:00 体験授業 数学棟201号室
「数学のパラダイスとパラドック」 田中 一之
13:00~14:00 学生・教員との懇談会 数学棟201号室 石田 正典
14:00~16:00 研究室等公開、数学クイズ 黒木 玄
7月28日(金)
10:30~11:00 研究室等公開
11:00~12:00 体験授業 数学棟201号室
「解析学の応用(微分方程式をめぐる)」 小川 卓克
13:00~14:00 学生・教員との懇談会 数学棟201号室 石田 正典
14:00~16:00 研究室等公開、数学クイズ 黒木 玄

物 理 学 科

会 場：理学総合棟、物理A棟、B棟、ニュートリノ科学研究センター
時 間：午前10時30分~16時00分(2日間とも)
7月27日(木)・28日(金)
10:45~11:15 学科紹介 吉澤 雅幸(広報委員長) 理学総合棟203号室
11:30~12:15 体験授業「身近なフォトンクスにみる、光と物質の物理学」
石原 照也(量子物性) 理学総合棟203号室
12:30~13:30 教員・学生・一般との懇談会「お弁当持参で!質問何でもok!」
齋藤 理一郎 理学総合棟721号室
13:30~14:15 ミニ講義「素粒子論からせまる宇宙」 諸井 健夫(素粒子理論) 理学総合棟745号室
13:45~14:30 ミニ講義「アトム(原子)の中身はなに?」 中村 哲(原子核物理) 理学総合棟721号室
14:30~16:00 ビデオレクチャー「宇宙の進化と元素の合成~我々もかつては星だった。~」
萩野 浩一(原子核理論) 理学総合棟745号室

14:45~15:30 ミニ講義「素粒子と原子核をとらえよう」 前田 和茂 (中間エネルギー核物理)
理学総合棟 745号室

研究室公開 10:30~12:00、13:30~16:00

- ・「生物物理によごそ」 大木 和夫 (生物物理) 理学総合棟531号
- ・「物質の中の小さな宇宙—理論解析とシミュレーションで探る—」 横山 寿敏 (物性理論) 理学総合棟821号
- ・「素粒子論の現在」 諸井 健夫 (素粒子理論) 理学総合棟924号
- ・「超伝導電子を見てみよう」 佐藤 宇史 (光電子固体物性) 物理A棟101号室
- ・「光で語る物理学」 吉澤 雅幸 (レーザー分光、光物性) 理学総合棟2階ホール
- ・「スパークチェンバーで宇宙線を見る」 山元 均 (素粒子実験) ニュートリノ科学研究センター
- ・「霧箱を作って原子核を見よう!—楽しい原子核・素粒子の実験—」
田村 裕和 (原子核物理・中間エネルギー核物理) 理学総合棟637号
- ・「磁場と磁気共鳴」 松岡 英一 (ミクロ物性理論) 物理A棟137号室
- ・「波の回折現象を使って物体の構造を調べて見よう!」 中尾 裕則 (物質構造物理) 物理A棟133号室
- ・「電子レンジの中に火の玉を作る」 松井 広志 (低次元量子物理) 物理A棟109号室
- ・「シリコンの結合を切断してみよう」 熊代 良太郎 (ナノネットワーク固体物理) 物理A棟113号室
- ・「極低温の世界」 木村 憲彰 (極低温量子物理) 物理A棟130号室
- ・スタンプリリー・アンケート記入 各研究室公開会場で随時できます。

宇宙地球物理学科

会場: 物理A棟6階、COE会議室、COEセミナー室、物理A棟6階~8階
指定研究室及び屋上天文観測ドーム、物理B棟

時間: 午前10時30分~16時00分 (2日間とも)

7月27日 (木)

10:30~16:00 研究内容紹介 物理A棟6階、COE会議室及びCOEセミナー室
研究室公開・教員及び学生との懇談
物理A棟6~8階、指定研究室及び屋上天文観測ドーム

10:45~11:30 体験授業「巨大地震の巣をさぐる」 日野 亮太 物理B棟301号室

7月28日 (金)

10:30~16:00 研究内容紹介 物理A棟6階 COE会議室及びCOEセミナー室
研究室公開・教員及び学生との懇談
物理A棟6~8階 指定研究室及び屋上天文観測ドーム

10:45~11:30 体験授業「銀河形成の歴史紀行」 千葉 柁司 物理B棟301号室

化学科

会場: 化学実験棟 (2階) 化学第1講義室、化学棟 (2、4、7階)

時間: 午前10時45分~16時00分 (2日間とも)

7月27日 (木)・7月28日 (金)

10:45~11:15 化学教室概要・研究内容紹介 飛田 博実 化学第1講義室

11:15~12:15 体験授業

「世界最大の海産物食中毒シガテラへの化学の挑戦」 平間 正博 化学第1講義室

13:15~15:00 研究室公開

「ナノ・バイオ分析化学」 寺前 紀夫 化学棟2階215号室 分析化学研究室

「光と真空で調べる分子の科学」 大野 公一 化学棟7階703号室 理論化学研究室

「パイ電子系の構造と色」 森田 昇 化学棟4階420号室合成・構造有機化学研究室

15:00~16:00 学生との懇談・アンケート記入 寺田 眞浩 化学第1講義室

地球科学系	
<p>会場：地学棟201号室 時間：午前10時45分～16時00分（2日間とも） 7月27日（木）・7月28日（金） 10：45～12：00 教室紹介「新しい地球惑星科学」 地学棟201号室（集合場所） 13：00～16：00 公開実験ツアー「隕石や結晶を作ってみませんか？」 地学棟201号室集合 在校生にいろんな質問をしてみよう！（大学生生活、受験）</p>	
生物学科	
<p>会場：生物・地学共通講義室、生物学生実験室 時間：午前11時00分～16時00分（2日間とも） 7月27日（木） 11：00～12：00、13：00～16：00 研究室公開・紹介展示 生物学生実験室 13：00～13：30 生物教室の概要説明 山元 大輔 生物・地学共通講義室 13：30～14：30 体験授業「生物学の『なぜ』」 彦坂 幸毅 生物・地学共通講義室 14：30～16：00 学生との懇談・アンケート記入 生物・地学共通講義室 7月28日（金） 11：00～12：30、13：30～16：00 研究室公開・紹介展示 生物学生実験室 11：00～12：00 体験授業「多様な生物はどのようにして生まれたか」 河田 雅圭 生物・地学共通講義室 12：00～12：30 学生との懇談・アンケート記入 生物・地学共通講義室</p>	
全学科共通「オープンキャンパス for 女子高校生」 7月28日（金） 12：00～13：30	
<p>会場：数理科学記念館（川井ホール） 時間：12：00～13：30（7月28日（金）のみ） ＊ 詳細については次ページをご覧ください。</p>	
理学部キャンパスツアー 7月27日（木）・28日（金） 10：30～12：00、13：30～15：00	
学科・系	見学先等
数学科	数学科研究資料室（数学棟3階） 「数学の揺籃期」、ユークリッド「幾何学原論」、和算関流八傳免許状、塵劫記、ニュートン・フェルマ・ガウスの全集の展示と解説
物理学科	物理A棟1階 101号室 「超伝導電子を見てみよう」：光電子分光の新装置で超伝導の電子を観察します。科学の最先端の実験装置を見てみよう。
宇宙地球物理学科	COEセミナー室（物理A棟6階604号室）及びCOE会議室（物理A棟6階610号室） 「宇宙と地球の謎にせまろう！」学科全体の紹介、研究内容のパネル展示、観測装置などのデモ
化学科	巨大分子解析研究センター 「最先端機器で分かる分子の形」
地球科学系	地学棟・自然史標本館 恐竜、化石標本、美しい鉱物、隕石、貴重な鉱石、希少な地図類展示、地球惑星の成因
生物学科	生物学生実験室 各研究室の研究内容紹介、実験材料・実験器具の展示、実験

オープンキャンパス for 女子高校生

理系少女の夢の実現



女の子が科学者って、カッコ良くない？

大学院で研究をしている先輩とお話してみませんか？

日時：7月28日（金）12時～13時30分

場所：東北大学理学部キャンパス、数理科学記念館（川井ホール）

対象：全国女子高校生

主催：東北大学女性研究者育成支援推進室

杜の都女性科学者ハードリング支援事業実行ワーキンググループ

共催：東北大学理学研究科

後援：NPO 科学協力学際センター

司会：小谷元子（理学研究科教授、女性研究者育成支援推進室副室長）

12:00～12:40

東北大学女性教員による研究紹介

大越 紗加（農学研究科助手）「南極に行ったよ」

中山 啓子（医学系研究科教授）「大きいネズミ・小さいネズミ」

12:40～13:30

サイエンスエンジェル（女子大学院生）と女子高校生の語らい

畠山 純子（歯学研究科助手）

◆お弁当を食べながら◆



医学部医学科 オープンキャンパス

日 時

平成18年7月27日(木)・7月28日(金) 午前9時30分から午後4時まで(2日間とも)

会 場

東北大学医学部1号館ほか
所在地：仙台市青葉区星陵町2-1

交通手段

仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場⑩番又は⑮番で「[大学病院経由]」のバスに乗り、「大学病院前」で下車、又は⑭番(柱内銀行前乗り場)で『交通局大学病院』行きに乗り、「交通局大学病院前」で下車、徒歩1分

地下鉄：地下鉄「仙台」駅から『泉中央』行きに乗り、「北四番丁」駅下車、徒歩15分

プログラム

受 付

総合受付：9:30~16:00(2日間とも) 資料を配付いたします。

医学部案内ツアー受付：総合受付終了後、当日ツアー受付で申し込んでください。

9:30~11:00、13:00~14:00(2日間とも)

医学部案内ツアー

少人数のグループをつくり、学生の案内で研究室やキャンパス内、図書館などを見学します。

各種コーナー

以下のコーナーは、総合受付後、自由に見学できます。常時(昼休みを除く。)開放されています。

* ビデオ放映コーナー

医学部概要のビデオが放映されています。

昨年度の模擬講義を放映しています。

* 教科書展示コーナー

医学部で使用している教科書などを展示しています。

* パネル展示コーナー

医学部の歴史や著名人、学生生活などについて展示しています。

* 学生と語ろうコーナー

医学部の学生が、授業や学生生活などについて、体験談なども交えて質問にこたえてくれます。

* 実験実演コーナー

簡単な実験を学生がおこなっています。

* サークルコーナー

医学部のサークルについての紹介を学生がおこなっています。

* TUBEROコーナー

先進医工学機構の広報室の見学ができます。

医学部保健学科 オープンキャンパス

日 時

平成18年7月27日(木)・7月28日(金)
午前10時00分～15時00分(9時30分から保健学科で受付を行います)

会 場

医学部保健学科 所在地：仙台市青葉区星陵町2-1

交通手段

仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場⑩番又は⑯番で「[大学病院経由]」のバスに乘車し、「大学病院前」で下車、又は⑳番(庄内銀行前乗り場)で『交通局大学病院』行きに乘車し、「交通局大学病院前」で下車、徒歩5分

地下鉄：地下鉄「仙台」駅から『泉中央』行きに乘車し、「北四番丁」駅下車、徒歩15分

プログラム

7月27日(木)

10:00～11:00 挨拶 保健学科長 洞口 正之
保健学科概要説明 保健学科教授 板垣 恵子

11:00～12:00 施設見学等(各専攻実習室見学など)

13:00～ 模擬講義

看護学専攻

13:00～14:30 「自分を大切に、相手も大切にー性的自立に向けてー」 保健学科助教授 小山田 信子

放射線技術科学専攻

13:00～13:45 「体の中を観察する」ーなぜ見えるか
ーどのように写るのだろう 保健学科教授 大石 幹雄

13:45～14:30 「放射性物質を人体に投与して行う診断と治療」 保健学科教授 丸岡 伸

検査技術科学専攻

13:00～14:30 「心電図、肺機能、他の検査について」 保健学科教授 進藤 千代彦

14:30～15:00 質疑応答など

(15:10から、看護学専攻では、星陵キャンパス見学ツアーを行います。)

7月28日(金)

10:00～11:00 挨拶 保健学科長 洞口 正之
保健学科概要説明 保健学科教授 板垣 恵子

11:00～12:00 施設見学等(各専攻実習室見学など)

13:00～ 模擬講義

看護学専攻

13:00～14:30 「子どもの心の看護と看護の専門性」 保健学科教授 塩飽 仁

放射線技術科学専攻

13:00～13:45 「医用放射線被曝の計測と評価」
患者さんや医療従事者の被曝は大丈夫なの? 保健学科助手 千田 浩一

13:45～14:30 「放射線の話」 保健学科助教授 佐藤 行彦

検査技術科学専攻

13:00～14:30 「遺伝子の病気、がん」 保健学科教授 林 慎一

14:30～15:00 質疑応答など

(15:10から、看護学専攻では、星陵キャンパス見学ツアーを行います。)

歯学部 オープンキャンパス

日時

平成18年7月27日(木)・7月28日(金) 午前9時00分から午後4時00分まで(2日間とも)

会場

東北大学歯学部B1講義室等
所在地：仙台市青葉区星陵町4-1

交通手段

仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場
 ・㊦番(仙台ホテル前乗り場)で『子平町→北山循環』に乗車し、
 「歯学部附属病院・東北会病院前」で下車、徒歩1分
 ・㊧番(荘内銀行前乗り場)で『交通局大学病院』行きに乗車し、
 「交通局大学病院前」で下車、徒歩7分
 地下鉄：地下鉄「仙台」駅から『泉中央』行きに乗車し、「北四番丁」駅下車、徒歩15分

プログラム

午前の部

9:00~	受付開始		
10:00~10:15	歯学部長挨拶		
10:15~10:55	「歯学部概要説明」	歯学研究科 教授	小松 正志
10:55~11:10	「入試説明と質疑応答」	//	// 菊地 正嘉
11:10~11:20	休憩		
11:20~12:00	体験講義 「口の中のエコツアー：口腔生態系という小宇宙への旅」	歯学研究科 教授	高橋 信博

午後の部

13:00~13:40	体験講義 「歯の病気と全身との関わり」	歯学研究科 教授(歯学部附属病院長)	笹野 高嗣
13:40~13:50	休憩		
13:50~14:50	歯学部、附属病院等施設見学 基礎研究棟ツアー 附属病院ツアー		
15:00~16:00	在学生との懇談		

* 11:00~12:00、12:30~15:00の間、入試・学生生活相談コーナーを開設し、歯学部の学生及び教授が入試や受験勉強、学生生活などに関する質問にお答えします。お気軽にお立ち寄りください。

薬学部 オープンキャンパス

日時

平成18年7月27日(木)・28日(金)

午前の部(受付開始 9時00分) 9時30分から12時30分まで(2日間とも)

午後の部(受付開始 13時00分) 13時30分から16時00分まで(2日間とも)

会場

東北大学薬学部講義室、実習室、研究室

所在地：仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

交通手段

仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で『動物公園循環(青葉通経由)』に乗車し、
「理学部自然史標本館前」で下車、徒歩5分

※ご来場の皆様へのお願い

ご来場者の皆様には、上履きをご持参いただきますようお願いいたします。

プログラム

7月27日(木) 午前の部 9:00 受付開始・資料配付

09:30~10:00
全体説明 =大講義室=
10:10~10:40
体験授業1 =大講義室=

10:10~10:40
全体説明 =C棟講義室=
10:50~11:20
体験授業1 =C棟講義室=

09:30~13:00
研究紹介 =実習室等=
10:30~12:30
研究室見学 =研究室=

体験授業1 くすりか効くのはどうしてか?

細胞情報薬学分野教授 中畑 則道

くすりは古来から病気を治すものとして使用されてきた。はじめは天然物を利用したものがほとんどであったが、最近では化学合成されたものが多く用いられている。くすりは化学物質であり、生体内で生体分子と相互作用して効果を現す。くすりか効く「からくり」を知ることは、くすりを使用する上でも、新しいくすりを開発する上でも重要である。本体験授業ではくすりの効く「からくり」を例をあげて解説する。

7月27日(木) 午後の部 13:00 受付開始・資料配付

13:30~14:00
全体説明 =大講義室=
14:10~14:40
体験授業2 =大講義室=

13:30~14:00
体験授業2 =C棟講義室=

13:00~16:00
研究紹介 =実習室等=
13:30~16:00
研究室見学 =研究室=

体験授業2 くすりとバイオセンサー

物性解析化学分野教授 安齋 順一

飲んだくすりは体のどこに行くのか?血液の中のコレステロールの濃度は正常なのか?疲れていないか? ストレスを感じていないか?遺伝子は大丈夫か?野菜は農薬汚染されていないか?

…気になることはバイオセンサーを使って計ることがができます。その方法をお話します。

7月28日 (金) 午前の部 9:00 受付開始・資料配付		
09:30~10:00 全体説明 =大講義室= 10:10~10:40 体験授業3 =大講義室=	10:10~10:40 全体説明 =C棟講義室= 10:50~11:20 体験授業3 =C棟講義室=	09:30~13:00 研究紹介 =実習室等= 10:30~12:30 研究室見学 =研究室=
<p>体験授業3 くすりが効いて欲しいところへ運ばれるには？ 薬物送達学分野教授 寺崎 哲也</p> <p>効いて欲しいところへ運ばれる割合（送達効率）が低い物質は、くすりにはなりません。からだの仕組みを知り、くすりが運ばれる様子が理解できたとき、効率よく運ばせる方法が見えてきます。本講義では、からだの中のくすりの動きを左右する様々な要因についてコンピューターグラフィック（動画）を使って紹介します。</p>		

7月28日 (金) 午後の部 13:00 受付開始・資料配付	
13:30~14:00 全体説明 =大講義室=	13:00~16:00 研究紹介 =実習室等= 13:30~16:00 研究室見学 =研究室=

- 註 1. 上記の内容は、変更される可能性もあります。当日会場に張り出される予定表をご確認ください。
- 全体説明では、薬学部の教育、研究、学生生活について概略を説明します。
 - 研究紹介では、薬学部の研究の一端を実感できるようなポスター、展示、デモンストレーションなどを行います。
 - 研究室見学は、実際の研究の現場である研究室を、見学を希望する参加者に公開し、施設や研究内容などについて説明します。少人数グループでの見学なので、教員や学生と身近に交流する良い機会となります。

2006 東北大学工学部 オープンキャンパス プログラム **－未来への挑戦－**

日 時	平成18年7月27日(木)・7月28日(金) 時間は、学科によって異なります。
会 場	東北大学工学部 所在地：仙台市青葉区新巻字青葉6-6-04 (青葉山キャンパス)
交通手段・受付等	<p>仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で『動物公園循環(青葉通経由)』、『宮教大・青葉台(工学部経由)』行きに乗車し、「工学部中央」で下車(約20分、220円)</p> <p>タクシー：仙台駅前から約1,600円</p> <p>シャトルバス：工学部内の移動、工学部と理学部・薬学部の間シャトルバスを運行します。運行時刻等については、当日案内する予定にしております。</p> <p>工学部オープンキャンパスの「総合受付」は、工学部管理棟前、バス停「工学部中央」近くです。 参加される方は、最初に必ず「総合受付」にお立寄りください。事前の参加申込の必要はありません。 時間をたっぷり使ってご覧いただくことも、2～3時間程度の参加も可能です。 両日とも学生食堂(中央・東・けやきダイニング)を利用できます。</p>

人と機械のハーモニー (機械知能・航空工学科)

オープン講義

日 時：7月26日(水) 9:30～16:30 (※オープンキャンパスの前日に開催されます。)

場 所：工学部共通第1講義室

講義内容：

「機械の歴史と東北大学における機械工学の歩み」 / 「先端技術と摩擦」

機械システムデザイン工学専攻 教授 加藤 康司

「機械と光のナノテクノロジー ～光センサとメカトロニクス～」 ナノメカニクス専攻 教授 羽根 一博

「SFと機械工学」 東北大学 特任教授 瀬名 秀明

「宇宙航空機とエンジン」 航空宇宙工学専攻 教授 升谷 五郎

「脳と機械とコンピュータ ～サイボーグへの道～」 バイオロボティクス専攻 教授 小柳 光正

「レスキューロボット ～災害への挑戦～」 情報科学研究科 教授 田所 論

最新科学体験コーナー

「量子の世界をのぞいてみよう(先端量子医工学と未来のエネルギー技術)」

- (1) 電子でのぞく核融合炉材料の世界(共同棟223室)
- (2) うそ発見器(共同棟203室)
- (3) 何でも分析します!(量子、FNL)
- (4) 沸騰しない水の不思議!(量子本館123室)
- (5) 霧箱で放射線をみる(量子学生研修室)
- (6) 身の周りの放射線をはかってみよう(量子学生研修室)
- (7) 人と機械のインターフェイス(量子本館214室)
- (8) 放射線裁判(量子講義室)
- (9) 原子炉を運転してみよう(原子炉シミュレータ運転) (量子本館2階セミナー室)

下記の公開テーマで、右肩に*印のついた番号のところでは、最新科学を体験できるコーナーを設けています。

公開施設
<ul style="list-style-type: none"> (1) ダイナミトロン加速器施設 (量子、FNL) (2) 量子エネルギー科学館 (量子、SCA) (3) プラズマ施設 (量子、核融合・プラズマ施設)
公開テーマ
<p>「流れをみる」</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 極限状態の流れと炎 (実験棟C) (2) 流れから出る音、音で変わる流れ (機械系2号館504室) (3) スーパーコンピュータで見る流れ (機械系講義棟第2室) (4) 音波で冷やす (工学部管理棟407室) (5) プラズマ流動と磁性流動 (機械系講義棟第2室) (6) 人と環境にやさしい未来の飛行機技術 (機械系講義棟第2室) (7) ゼロエミッションビークル・エアロトレイン (機械系講義棟中庭) (8) 見えない流れを見る科学 (機械系1号館403室) (9) 飛行を科学するー超音速機から昆虫までー (共同棟524室)
<p>「生体・医療・福祉」</p> <ul style="list-style-type: none"> (10) 「力」で観る生体の仕組み (機械系2号館112、113室) (11) タンパク質は機械だ！ー聴覚に隠された次世代型ナノバイオマシナー (機械系2号館434室) (12) コンピュータを用いた近未来の医療介護システム (医療工学21COE/REDEEM棟) (13) 細胞とマイクロマシニングの出会いーバイオマイクロマシンの世界ー (機械系1号館104室) (14) 脳と機械の融合 (ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー) (15) リアルな血管や軟組織モデルの研究開発 (機械系講義棟第2室) (16) スパコンと先端計測で血液の流れを知る (機械系講義棟第2室) (17) ミクロなセンサ・アクチュエータが可能にする次世代の医療ツール (TUBERO/21COE フロンティア棟1階)
<p>「最先端ロボット研究に触れる」</p> <ul style="list-style-type: none"> (18) ロボットパートナー (共同棟403室) (19) 空で活躍するロボット/人と協力するロボット (共同棟503室) (20) 惑星探査ロボット (機械系1号館410、415室) (21) ロボットの眼 (機械系2号館206室) (22) 目で見て動くロボット (機械系2号館110室) (23) 遠くのものを見て触るレスキュー探査ロボット (機械2号館213室) (24) マイクロロボット・超微細作業ロボット技術とバイオメディカル応用 (機械1号館115、116室)
<p>「マイクロ・ナノマシンの世界」</p> <ul style="list-style-type: none"> (25) 半導体微細加工によるセンサ・マイクロマシン (共同棟1階) (26) ナノスケール メソスケールのものづくり (ナノ精度機械加工、M4プロセスの新しい世界へ) (実験棟B、機械系1号館101室) (27) ナノの世界を測る (共同棟101室) (28) レーザ干渉計に触れてみると？ (機械系2号館114室) (29) 情報機器を支える摩擦の世界：ハードディスク、液晶ディスプレイから宇宙機器まで (機械系2号館103室) (30) ナノ情報の生産と変換 (機械2号館216室)

「機械を支える新しい材料技術」

- (31) 航空宇宙用複合材構造 (機械系 2 号館 109 室)
- (32) 宇宙構造物 (共同棟 513 室)
- (33) 泡で叩いて強くする (機械系 2 号館 107 室、実験棟 D)
- (34) 電子デバイスの強度と検査 (共同棟 323 室)
- (35) 機械要素の性能評価と設計 (共同棟 413 室)
- (36) 材料の健康診断 ―破壊のしくみを探る― (COE 実験棟)
- (37) 革新的な材料開発―オリンピックポプスレーランナーから米ぬかセラミックスまで―
(機械系 1 号館 103 室)
- (38) 鏡面ダイヤモンドが滑る! 新しい滑りへの招待 (機械系講義棟第 2 室)
- (39) 材料と構造の力学特性 (材料の微視構造解析、医用生体工学を含めて) ―マクロからナノ―
(機械系 1 号館 230 室、実験棟 A)
- (40) 新機能材料を原子操作シミュレーションで設計してみよう (21COE フロンティア棟 2 階会議室)
- (41) 「超臨界水」を使うための材料 (総合研究棟 904 室)

「コンピュータのしくみをさぐる」

- (42) 複雑系のスーパーコンピューティング―Excelを使った数値計算の体験― (機械系 1 号館 310 室)
- (43) 世界最高クラスの性能を持つスーパーコンピュータの構造とその応用を探る
(情報シナジーセンター本館 4F セミナー室)

「未来のエネルギー」

- (44) 新エネルギーを体験しよう! 真夜中の太陽電池発電&燃料電池 (機械 1 号館 107 室)
- (45) 体験エネルギー DASH 村 (総合研究棟 101 室)
- (46) ガスタービンを運転してみよう (COE 実験棟)

「エネルギーを支える新しい材料技術 (金属材料研究所の挑戦)」 (量子学生研修室)

- (47) アクチノイドを使って電池を作る!
- (48) イオンビームで探る・創る新素材
- (49) 先端ナノ材料科学による原子力材料の安全性研究
- (50) 21 世紀、時代を支える極限材料の研究

「人と地球の未来を支えるエネルギー・環境技術」 (環境科学研究科本館 1F 第 2・3 会議室、SAL、本館駐車場)

- (51) クリーンエネルギーの利用拡大を目指して
- (52) 循環型社会を支える先端建設リサイクル技術
- (53) 地球物質科学と地球エネルギー
- (54) 地殻システムの理解に基づく地殻環境技術の展開
- (55) 地下空間を利用したエネルギー・環境技術
- (56) 地殻エネルギー抽出
- (57) 電波で探る地球環境
- (58) ナノ素材とクリーンエネルギー
- (59) エネルギー資源の循環的利用 (リサイクル) 技術開発
- (60) 地球に優しい環境修復技術
- (61) あたらしいものづくりのかたち
- (62) 水環境の保全技術
- (63) POPs (残留性有機汚染物質) 分解技術への挑戦
- (64) 微粒子創製とメカノケミストリーの工学的利用
- (65) 環境適応型機能性材料の開発
- (66) ウォータージェットで挑むエネルギー・環境問題

21世紀を拓く情報エレクトロニクス (電気情報・物理工学科)

模擬授業 (電子情報システム・応物系 101大講義室)

7月27日 (木) 10:30~11:20	古いフィルム映画のデジタル修復 ～計算機を使った映像文化遺産の修復と保存～	川又 政正 教授
13:30~14:20	携帯電話のしくみ ～どこにいてもつながる電話～	安達 文幸 教授
15:00~15:50	自然から学ぶ色と光の世界～構造色とフォトニック結晶～	宮崎 博司 助教授
7月28日 (金) 10:30~11:20	ロボカップサッカーへの挑戦	篠原 歩 教授

最新科学体験コース (電子情報・物理工学科 103号室)

- * ハイテクの物理
 - 1 体験しよう! 超低温の神秘・超伝導の不思議
 - 2 触ってみよう! 熱電素子
- * 情報技術 (IT) を支える画像の魅力
 - 3 体験しよう! バイオメトリクスの世界
 - 4 未来の液晶テレビを見てみよう
- * 夢を結ぶネットワークとワイヤレス
 - 5 体験しよう! ハッカーとの戦い
 - 6 電波の性質を理解しよう!
- * 人に近づくロボットと人工知能
 - 7 ロボットの「見る」「聞く」「考える」しくみを学ぼう
 - 8 ロボットを操縦してみよう
- * ハイパワー電気の未来
 - 9 未来を拓く神秘の光 ～プラズマTVから宇宙ロケットまで～
 - 10 次世代電気自動車を体感しよう

研究室公開 (最先端技術の紹介・展示) (電子情報・物理工学科)

- * 21世紀のエネルギーと知的システム制御
 - 1 これも磁気?? -最先端ITを支える磁気デバイス- (1号館506号室)
 - 2 宇宙へ飛び出せ! プラズマパワー (南実験棟124号室)
 - 3 聞こえない音で詳しく測る? (1号館315号室)
 - 4 生活・治療に生かす匠の磁気 (2号館308号室)
 - 5 走る! 流す! 超伝導! ? (北研究棟284号室)
 - 6 次世代電気自動車を作ろう (1号館423号室)
 - 7 プラズマワールドへ ようこそ!! (北研究棟184号室)
 - 8 生命を持つようなロボットを作る (1号館514号室)
 - 9 より安全に電気を送る、その仕組み (総合研究棟301-1号室)
 - 10 コンセントの奥に広がる世界を解析せよ! (総合研究棟910号室)
- * 多機能情報通信システムとデバイス
 - 11 ロボットと対話しよう! (1号館607号室)
 - 12 コンピュータは人間に近づけるか! ? (1号館404号室)
 - 13 未来の携帯電話を目指して (1号館309号室)
 - 14 あなたの目で電波が見えますか? (1号館212号室)
 - 15 痛くない! ?レーザー治療 (2号館506号室)
 - 16 ITでリハビリ! ? (1号館615号室)

* 電子の素顔と多彩なふるまい

- 17 近づいて来た夢の原子メモリ (2号館304号室)
- 18 体の中を覗けますーメディカル超音波診断ー (1号館217-1号室)
- 19 プラズマが世界を変える! (北研究棟特殊プラズマ実験室)
- 20 暮らしを支えるICチップ!? ~コピキタス・チップの世界~ (北研究棟174号室)
- 21 宇宙空間で原子制御。電子が回るナノ舞台 (北研究棟ミニスーパークリーンルーム)
- 22 美しい液晶ディスプレイの科学 (2号館204会議室)
- 23 古い映画を蘇らせよう! (2号館504号室)
- 24 バイオとエレクトロニクスのインターフェイスー生体に近づく情報システムー (1号館523号室)
- 25 小さなチップが大きな社会を動かす、産業・社会基盤を支える半導体LSI (総合研究棟101号室)

* 先進マルチメディア知能システム

- 26 こんなこともできない? あんなことができる! (1号館412号室)
- 27 人に近づく未来のコンピュータ (2号館503号室)
- 28 ロボットの頭脳を作ってみよう! (2号館404号室)
- 29 進化するコンピュータとは? (1号館351・353号室)
- 30 バグのない正しいソフトウェアを目指して (1号館351・353号室)
- 31 効率の良いアルゴリズムであつという間に問題解決! (2号館402号室)
- 32 ロボカップサッカー4足リーグへの挑戦 (1号館304号室)
- 33 ハッカーの居場所を突き止めろ (2号館406号室)
- 34 1つ、2つ、たくさん・・・電子の科学 (1号館351・353号室)
- 35 スマートなネットワークを目指して (1号館351・353号室)
- 36 脳・神経による情報処理のしくみを探る (1号館351・353号室)
- 37 生命現象をシミュレーションする (1号館351・353号室)
- 38 未来のインターネットサービスを実現する! (総合研究棟304号室)

* 物理が拓く新しい世界

- 39 スピンー究極の微小磁石ー (2号館208号室)
- 40 コンピュータでサイコロ (1号館812号室)
- 41 多電子や光を自由に制御しよう (1号館712号室)
- 42 光を操るガラスと光サイエンス (1号館714号室)
- 43 熱電材料が創るクリーンな未来 (1号館708号室)
- 44 超低温の神秘・超伝導の不思議 (1号館809号室)
- 45 電子はたくさん集まると性格が変わる (2号館206号室)

化学とバイオ、そして工学へ ～自然とテクノロジーの調和を目指して～ (化学・バイオ工学科)

模擬授業 (化学バイオ系講義棟 1 階 講義室小1)

7月27日 (木) 14:00～14:40 物質合成の新しい反応場—マイクロ波化学—

応用化学専攻 滝澤 博胤 教授

7月28日 (金) 14:00～14:40 ナノ粒子ってなんだろう?

化学工学専攻 今野 幹男 教授

参加実験・体験実験と研究室公開

1) 参加実験・体験実験

応用化学コース 環境保全技術 —汚染物質の無害化と有効利用— (総合研究棟6階605号室)

化学工学コース マイクロカプセルを作って、触ってみよう (化学総合棟6階E607号室)

バイオ工学コース 生きているガン細胞をつついてみよう (総合研究棟6階612号室)

2) 研究室公開

応用化学コース

コンピュータで触れる原子・分子のふしぎな世界 (総合研究棟13階1306号室)

スーパークリーンディーゼル (化学総合棟3階E303号室)

原子の世界を見てみよう (生物棟1階13号室)

未来を開く新材料—機能性セラミックス材料の世界— (化学総合棟5階E503号室)

100億分の1秒を究める—超高速放射線センサー開発とがん診断装置への応用—

(化学総合棟5階W503号室)

生まれ変わるプラスチック (化学総合棟6階E603号室)

分ける化学と計る化学 (化学総合棟6階W602号室)

化学工学コース

水素エネルギー社会の実現に向けた水素輸送・貯蔵技術の開発 (化学総合棟3階W306号室)

微粒子を並べるナノテクノロジー (化学総合棟2階220号室)

化学反応装置内の温度分布を推定する (化学総合棟3階W306号室)

気体・液体・超臨界流体! ? (総合研究棟4階401号室)

必見! 超高压の水と農業資源の反応 (総合研究棟4階415号室)

バイオ工学コース

遺伝子組換え技術の可能性を探る (総合研究棟5階506号室)

不思議な高分子—暮らしに役立つ長い分子の奇妙な現象— (総合研究棟5階511号室)

二酸化炭素を生かす (総合研究棟5階516号室)

人工抗体～がん治療からナノテクまで～ (総合研究棟6階607号室)

右手の分子と左手の分子 (総合研究棟5階502号室)

3) プラント見学

環境保全センター 大学における環境保全への取り組み —廃液処理プラント見学—

4) 工場見学

ガラス工場 楽しいガラス細工体験

機械工場 特殊実験装置がいかに作る —Making Dreams into Reality—

みらい新素材創造 (材料科学総合学科)

【研究室公開コース】(新素材の研究紹介・展示・実演) 9:00~16:00

1. 材料の強さは何でできる?
2. 新素材の創造をささえるものづくり!
3. 小さい丸い粒子が拓く未来
4. 水素をつくる・ためる・つかう
5. マグネティックスワールド
6. 速い! 明るい! 半導体
7. 光ファイバーの原理と実演
8. スピンを使った新しいデバイスと冷凍技術 —半導体スピントロニクスと磁気冷凍—
9. 驚異の天然素材 タンパク質 —顕微鏡下で筋肉を動かしてみよう!—
10. ノートパソコンを分解すると
11. 調べてみよう携帯電話 —その背景にある環境影響—
12. 高度リサイクル社会を実現するエコプロセス
13. 知的・マイクロシステム的设计・開発・評価
14. F: 不思議で S: すごい W: ウェルディング! ご覧あれ!
15. 実演! 塑性加工「塑性」とは!?
16. 先端鑄造技術にふれてみよう
17. 超音波で見る材料の内部

【新素材体験コース】(ミニ実験体験、所用時間1時間程度) 10:00~16:00 ★9:00から随時受付

1. ワインからダイヤモンドを作る
2. どうして動くの? 形状記憶合金
3. 紙より薄い金属をつくる・さわる・くらべる
4. 電気で色が変わるガラスを作ってみよう

【模擬授業】(マテリアル・開発系 第5講義室)

7月27日(木) 11:00 ~ 11:30 「生体材料最前線」

先進医工学研究機構 山内 清 教授

7月28日(金) 11:00 ~ 11:30 「電子スピンの創製する新しいエレクトロニクス材料」

知能デバイス材料学専攻 新田 淳作 教授

大学生・大学院生が本音で語る 【これぞ我が材料科学総合学科】(マテリアル・開発系 第5講義室)

7月27日(木) 12:30~12:50 「勉強と研究ってここが違ってる?」

7月28日(金) 12:30~12:50 「研究室ってこんなところだった!」

【教授になんでも聞いてみよう】(マテリアル・開発系玄関付近) 9:30~16:00

高校生の皆さんは大学生生活や進路相談、市民の方は日頃の疑問解決、企業の方は研究・技術相談ができます。

安全で快適な環境の創造 (建築・社会環境工学科)

(社会基盤デザインコース)：建築・社会環境工学科2F 演習室

コース紹介ビデオ (15分：常時上映)

- ・破壊と変形の科学—身近な現象の理解と数値シミュレーション— (数理システム設計学分野)
- ・岩石を切ってみよう、削ってみよう、自分で作る石の文鎮 (材料力学分野)
- ・体感、超高強度コンクリートの破壊試験 (建設材料学分野)
- ・土の不思議 (地盤工学分野)
- ・コンピュータを使って材料を設計してみよう (構造強度学分野)
- ・超高性能耐震構造部材の開発～10MN大型圧荷試験装置による超高強度RC柱の破壊実験～ (構造設計学分野)
- ・構造物と材料の評価と診断技術 (地域システム工学分野)

(水環境学コース)：建築・社会環境工学科ピロティ

- ・水危機を防げ！ ～洪水と濁水と食糧と～ (水環境システム学分野)
- ・水の波の不思議 (環境水理学分野)
- ・微生物の力を利用した環境保全技術とリサイクル (環境保全工学分野)
- ・人々の暮らしを支える安全な水環境を創造する技術 (環境水質工学分野)
- ・見たい・聞きたい・生態 ～生物が水をきれいにする～ (環境生態工学分野)
- ・津波災害とは？ どのようにして被害を軽減するか？ (津波工学分野)
- ・水圧が引き起こすパイピング破壊 (災害ポテンシャル分野)

(都市システム計画コース)：建築・社会環境工学科1F

- ・都市の発展をコンピュータで予測する (地域計画学分野)
- ・いろいろ計画しています —国土、都市、交通、環境— (空間計画科学分野)
- ・渋滞解消ゲーム (社会システム計画学分野)
- ・交通流シミュレーション (交通制御学分野)
- ・都市と地域の社会経済システム (都市社会経済システム分析)
- ・空間的構造の計量化 (地域計量システム分析)

(建築デザインコース)：建築・社会環境工学科2F

- ・現代都市論 (都市・建築デザイン学講座)
- ・都市と建築とコミュニティー (都市・建築デザイン学講座)
- ・建築文化を考えよう —建築史へのいざない— (空間文化史・文化圏域学)
- ・建築を考える・つくる・使うためのワークショップ (福祉建築・建築空間分野)
- ・「都市を見る」ということ (計画制度学・都市マネジメント学分野)

(建築学コース)：建築・社会環境工学科1F および2F

- ・サステナブルな環境の創造 (サステナブル環境構成学分野)
- ・都市環境をシミュレーションする (地域環境計画学分野)
- ・21世紀のコンクリート (ライフサイクル工学分野)
- ・アニメーションによる免震構造物の解説と実在免震構造物の見学 (適応設計工学分野)
- ・常時微動測定で地面の微小な揺れを見る (適応設計工学分野)
- ・振動台に乗って地震を体験 (性能制御システム学分野)
- ・建築や都市を地震からまもる (リハビリテーション工学分野)
- ・新素材を用いた次世代建築構造システム (材料・構法創生学分野)
- ・風を感じる —ビル風と構造物の耐風設計— (未来都市工学分野：建築実験所)
- ・迫り来る宮城県沖地震に備えた地域防災力高度化戦略 (地震地域災害制御工学：総合研究棟1F)

地震を実感しよう! 7月27・28日終日 建築・社会環境工学科前 地震橋脚「くらら」による震度7のこわい体験

やすらぎとにぎわいの広場: 建築・社会環境工学科前庭

模擬授業: 建築・社会環境工学科2階 土木大講義室

7月27日 13:00-13:20 永井 康雄 助教授 「神社や寺はどの様に設計されたのか」
14:00-14:20 久田 真 助教授 「コンクリートの性能—安全性と耐久性—」
7月28日 10:00-10:20 奥村 誠 教授 「シ・アーバン・コード: 都市の秘密と国土計画の力」
11:00-11:20 植松 康 教授 「風が吹くと桶屋が儲かる」

技術と社会のよりよい関係を目指して (技術社会システム専攻)

総合展示 (各研究室の研究紹介・展示) 総合研究棟 第一講義室 (9:00~16:00)

技術社会システム専攻は、2002年度に新設された専攻で、多くの領域の専門家による文理融合型の有機的連携を目指すユニークな専攻です。従来の工学体系の重要性を認識しつつ、文学、法学、経済学との連携によりその新たな可能性と発展性を広い視野から探求するとともに、国際的視野にたった学術研究・実践の融合の場となる新たな工学の創成を目指しています。

展示内容

- ・国際競争力のある独創的、革新的な製品、サービス、新規事業の創出
- ・次世代産業技術の研究開発組織の設計、経営戦略
- ・エネルギー経済工学 (再生可能エネルギーの経済性、地域エネルギー経済)
- ・先端半導体技術 (センサー技術、液晶技術)
- ・新産業創生のための技術政策、企業の技術競争と世界標準
- ・先端技術におけるリスク管理 (原子力発電の社会的受容)
- ・「超臨海水」を使うための材料 (総合研究棟904室)
- ・航空システムのより高い安全を目指して
- ・電力分野のTOTAL SOLUTIONを目指して!

女子高生のためのミニフォーラム「工学にかける私の夢」

第1回 日時: 7月27日 (木) 13時~14時30分 場所: 青葉記念会館4階 (401室)
プログラム:

- 「工学の道に進んで」北川 尚美 助教授 (化学工学専攻)
- 「理系女子の進路選び」熊谷 絢子 (環境科学専攻) M1
- 「私の職場・私の仕事 (+私の生活)」新野 真紀子 氏 (本学卒業生) (日本ガイシ (株) 商品開発センター)
- 「ある女性エンジニアの軌跡」鈴木 昭子 氏 (本学卒業生) (三菱化学エンジニアリング (株))
- 「材料研究ってどんな世界?」高橋 有紀子 氏 (本学卒業生) (物質・材料研究機構磁性材料センター)

第2回 日時: 7月28日 (金) 11時~12時10分 場所: 総合研究棟1階 (110室)
プログラム:

- 「逆問題って何だろう?」松島 紀左 助教授 (航空宇宙工学専攻)
- 「入学から今までの学生生活」河村 葵 (都市・建築学専攻) M2
- 「工学で広げる私たちの未来」丸田 佳織 (電気・通信工学専攻) M2
- 「材料系の私」吉澤 佳恵 (環境科学専攻) M1
- 「私の職場・私の仕事」亀山 育子 氏 (本学卒業生) ((株) 東芝)

主催: 東北大学 工学部・工学研究科

共催: 社の都女性研究者育成支援事業実行WG

お問い合わせ: 工学研究科総務課庶務係 tel 022-795-5811

工学部入試相談コーナー

日時：7月27日(木)・28日(金)、両日とも9:00~16:00

会場：東北大学大学院工学研究科 創造工学センター「展示室」

- * 工学部受験希望者を対象とした、相談コーナーです。工学部の実施している入試のあらまし（一般選抜、AO入試、帰国子女特別入学試験、私費外国人留学生特別入学試験、編入学試験）の他、工学部各学科のカリキュラム・具体的な授業の内容、学科の違い、卒業後の進路などに関する説明を行います。また、学生便覧、シラバスなども閲覧できます。
- * 高等学校進路指導担当の先生方も歓迎します。

感想・要望・意見等をお寄せください

- * アンケート：訪問した学科ごとにアンケート用紙を用意していますので、オープンキャンパスに関する感想・要望等をお聞かせください。今後の実施の参考にさせていただきますので、ご協力くださるようお願いいたします。
- * 質問・意見等手紙や葉書で質問・意見等をお寄せいただくことができます。回答が必要な場合は、80円の切手をはり、住所・氏名を明記した返信用定形封筒を同封してください。
- * 感想等は、東北大学工学部のホームページ <http://www.eng.tohoku.ac.jp> から書き込むこともできます。

工学部オープンキャンパス担当

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-04 東北大学工学部・工学研究科教務課 学階教務係
e-mail : eng-kyom@bureau.tohoku.ac.jp Tel : 022-795-5818 Fax : 022-795-5824

農学部 オープンキャンパス

日 時

平成18年7月27日(木) 両日とも 午前10時00分から午後4時00分まで
7月28日(金)

会 場

東北大学大学院農学研究科・農学部講義室及び研究棟等
所在地：仙台市青葉区堤通雨宮町1番1号

交通手段

仙台市営バス：仙台駅前西口バスプール乗り場
⑱番で『鶴ヶ谷七丁目(県庁市役所経由)』行き、⑲番で『高松・安養寺二丁目(県庁市役所経由)』行き又は『東仙台営業所(県庁市役所経由)』行きに乗り、「農学部前」で下車、徒歩1分
地下鉄：地下鉄「仙台」駅から『泉中央』行きに乗り、「北四番丁」駅下車、徒歩10分

プログラム

I 農学部の概要紹介と模擬講義

7月27日(木)・7月28日(金)とも

【午前の部】

10:00~10:20 挨拶 秋葉 征夫 農学部長
農学部の概要紹介 池上 正人 教授

10:20~11:20 模擬講義

植物を創造する 西尾 剛 教授(植物遺伝育種学分野)

山の間伐材と里の畜産廃棄物で海の磯焼けを救うーマイナスの地域資源をプラスに考えるー

両角 和夫 教授(地産計画学分野)

乳のサイエンスと機能性ヨーグルト

齋藤 忠夫 教授(動物資源化学分野)

【午後の部】

13:00~13:20 挨拶 秋葉 征夫 農学部長
農学部の概要紹介 池上 正人 教授

13:20~14:20 模擬講義

稚魚の生態学から水産資源の賢い利用法まで 南 卓志 教授(水圏資源生態学分野)

生命、健康に貢献する酵素 内田 隆史 教授(分子酵素学分野)

健康と機能性食品 池田 郁男 教授(生体分子機能学分野)

II 研究内容のポスター展示、研究室見学など

各学系毎に研究内容のポスター展示、模擬実験、研究室見学など

【生物生産科学科】

・植物生命科学系

本学系では、植物の生理生態や病害の発生機構、植物生産に関わる環境因子などに関する教育・研究を行っています。所属する10研究室が、パネルや標本を展示して研究内容をわかりやすく紹介します。

作物学「イネとダイズの不思議発見」

園芸学「果物・野菜・花のサイエンスーバイオと生産のテクノロジーー」

土壌立地学「土と植物の多様なインタラクション」

植物遺伝育種学「花の不思議(自家不和合性)とイネのゲノム解析(品種のDNA多型)」

植物病理学「植物の病気って何だろう?ー植物病原微生物と人間の不思議な関係ー」

生物制御機能学「昆虫と植物の化学的コミュニケーション」
環境適応生物工学「花粉の発達を考える、バイオテク植物を考える」
栽培植物環境科学「環境や生き物にやさしい農業を目指して」
生物共生科学「ブナ林の多様性維持メカニズムを探る—花粉と種子の分散が森を多様にする—」
複合生態フィールド制御学「地球観測衛星による広域フィールド診断」

・資源環境経済学系

ポスター展示による資源環境経済学系及び農業問題・環境問題・発展途上国開発問題などに関する最新の研究成果の紹介

学生・教職員がキャンパスライフに関する質問にも随時お答えします。

・応用動物科学系

体験学習：・クローン動物作出のためのマイクロマニピュレーションのビデオと胚の初期発生の顕微鏡観察、家畜と家禽の品種と改良効果、動物の組織構造の顕微鏡観察、骨格筋の構造と肉質、微生物の細胞形態の観察と DNA・タンパク質の比較、微生物の顕微鏡観察及び細菌による物質生産と抗生物質感受性試験、機能性ヨーグルトの pH 測定とプロバイオティック乳酸菌の光学顕微鏡観察、コンピュータによる放牧牛の GPS データの解析

模擬実験：・ニワトリ DNA 断片の電気泳動による分離、異なる品種の牛乳試飲。ウシを科学する—細胞からのアプローチ、身の回りの微生物を培養して、ゲノムを読んで、分類してみよう。

・海洋生物科学系

地球表面積の約 7 割を占める海洋及び湖沼や河川などの淡水域は水圏と呼ばれ、陸上とは異なった生物の環境を構成しています。海洋生物科学系は水圏に生息する動植物を生態学的、生理学的、遺伝学的、化学的及び情報科学的に研究している学系です。海洋生物科学系では集団遺伝情報システム学、水圏動物生理学、水圏資源生態学、水圏植物生態学、水産資源化学、水圏生態学、沿岸生物生産システム学及び生物生産情報システム学の各分野の研究内容をパネル展示と解説でわかりやすく紹介します。

また、希望者には研究室及び実験施設の案内をしておりますので声をかけてください。

【応用生物化学科】

・生物化学系

本学系では、バイオサイエンス・バイオテクノロジーに関する教育・研究を、微生物、動植物、酵素、有機化合物など、多彩な研究対象を用いて行っています。所属する 7 分野（植物栄養生理学、分子生物学、分子酵素学、応用微生物学、生物有機化学、植物細胞生化学、遺伝子情報システム学）の研究内容について、パネル展示や解説、模擬実験、体験実験などで分かりやすく紹介します。

また、希望される方には、各研究室での研究の様子なども見学していただきます。

・生命化学系

本学系 8 分野（生体物理化学、栄養学、生体分子機能学、機能分子解析学、生命素子機能、活性分子動態、分子情報化学、生命構造化学）と寄附講座（テラヘルツ生物工学）の研究内容について、パネル展示や体験実験を行います。

生体物理化学 「自然界に生理活性物質を求め！」

栄養学 「疾病の予防への栄養学・生命科学の貢献」

生体分子機能学 「食品の健康機能」

機能分子解析学 「一目でわかるからだの老化度」

生命素子機能 「食料・生命分子として働くタンパク質の不思議」

活性分子動態 「海産生理活性物質・自然毒」

分子情報化学 「化学の力で薬をデザイン」

生命構造化学 「生物活性分子の人工合成」

テラヘルツ生物工学 「触らず、壊さず、中を見る！」

大学院 国際文化研究科 オープンキャンパス

日 時：平成18年7月27日（木）・28日（金）両日とも 午前11時00分から午後3時00分まで
会 場：東北大学マルチメディア教育研究棟6階大ホール、ロビー
所 在 地：仙台市青葉区川内41（川内北キャンパス）
交通手段：仙台市営バス・仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で、『動物公園循環（青葉通経由）』、『宮教大・青葉台（工学部経路）』行きに乗車し、「扇坂」で下車、徒歩3分（約15分、180円）
*「るーぷる仙台」は扇坂には停車しませんので、御注意ください。

内容

○ 修士論文構想発表会公開

来年3月修了をめざす大学院博士課程前期2年の課程（前期課程）2年次の大学院生が、修士論文の構想について発表します。

○ 21世紀COEプログラム（人文科学）「言語・認知総合科学戦略研究拠点」活動紹介

この拠点では「人がことばを話したり理解しようとするとき、脳の中で何が起きているのか？」等、言語のメカニズムを明らかにしようという研究をすすめています。機能的核磁気共鳴画像法（fMRI）の技術を応用して行われる研究・活動内容について、パネル展示等でわかりやすく説明します。

○ 研究科紹介・大学院入学案内

国際文化研究科はどんな研究科か。入学するにはどうしたらいいのか等、資料配布の他、個別的・具体的な相談に応じます。

*研究科の構成

国際地域文化論・アジア文化論、ヨーロッパ文化論、アメリカ研究、イスラム圏研究、比較文化論

国際文化交流論・言語機能論、言語コミュニケーション論、経済交流論、科学技術交流論、

言語文化交流論、異文化間教育論、国際資源政策論

国際文化言語論・言語生成論、言語システム論、多元言語文化社会論、言語応用論、言語教育体系論

*国際文化研究科オープンキャンパス用ホームページ

http://www.intcul.tohoku.ac.jp/keiji/kyomu_files/14_opencampas/H18_opencampas.html

大学院 情報科学研究科 オープンキャンパス

日 時：平成18年7月27日（木）・28日（金）両日とも午前10時～午後4時
会 場：東北大学大学院情報科学研究科棟（仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09）
交通手段：仙台市営バス・仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で、『動物公園循環（青葉通経由）』、『宮教大・青葉台（工学部経路）』行きに乗車し、「情報科学研究科前」で下車。
* T字路の横棒部分にあるガラス張り（8階）の建物です。

内容

《展示、映画上映、体験コーナー、大学院入学案内コーナーの新設など盛りだくさん》

「情報」に関する幅広い内容です。情報科学の基礎となる数学、コンピュータの仕組み、インターネットの仕組み、未来のコンピュータ、情報と社会、情報と政治経済、情報と哲学、メディアリテラシー、情報と言語、脳の情報処理、遺伝子の働きなど多方面のポスターや展示を用意しております。

情報科学研究科は、単にコンピュータのことを研究しているのではありません。コンピュータは我々の社会に何をもたらすか、ITの賢い利用法、情報社会は政治をどう変えるか、情報社会での倫理とは、メディアに惑わされないためにはなど、人文科学・社会科学の観点からも情報社会が我々にもたらす影響に関して幅広く研究を行っております。

大学生の方や一般の方も是非ご来訪ください。お待ちしております。

大学院 環境科学研究科 オープンキャンパス

メインテーマ 地球温暖化と二酸化炭素

日 時：平成18年7月27日(木)・28日(金) 午前9時から午後4時まで

会 場：大学院環境科学研究科本館等(仙台市営バス「工学部中央」バス停下車すぐ)

内容

研究科紹介、ショート講演、研究紹介、展示、実演・体験コーナーなど

ショート講演

大気中への二酸化炭素排出が急激に増えたために、地球温暖化が進んでいるといわれています。京都議定書とは？二酸化炭素排出を減らす方法はあるのか？といった話題について、ショート講演を行います。

研究紹介展示テーマ(一部)

クリーンエネルギーの利用拡大を目指して/わたしたちの未来のエネルギー・水素と燃料電池/地球物質科学と地球エネルギー/電波で探る地球環境/大気環境を観測する/地球に優しい環境修復技術/水環境をまもる/エネルギー資源のリサイクル技術/水熱技術を用いたバイオマスの再資源化/ナノ素材とクリーンエネルギー/環境適応型機能性材料の開発 など

体験コーナー

再生可能エネルギー体験/ウォータージェットの噴射・切削実演/環境・エネルギークイズ など

※詳しい情報は環境科学研究科ホームページ <http://www.kankyo.tohoku.ac.jp/> をご覧ください。

大学院 教育情報学教育部 オープンキャンパス

これからの「学び」を一緒に考えてみよう!



日 時：平成18年7月27日(木)・28日(金) 10:00~12:00, 13:00~17:00

場 所：東北大学川内キャンパス文学部棟3F教育情報学教育部 関連教室

W e b : <http://voyager.ei.tohoku.ac.jp/Open-campus/>

交通手段：仙台市営バス…仙台駅前西口バスプール乗り場9番で、『動物公園循環(青葉通経由)』、『宮教大・青葉台(工学部経由)』行きに乗車し、「扇坂」で下車、徒歩3分(乗車時間約15分、運賃180円)

*「るーぶる仙台」は扇坂には停車しませんので、御注意ください。

内容

e-Learning システムによる模擬授業の受講

ISTU スタジオでの教材制作体験

パネル展示・システムデモによる院生の研究紹介

教育情報学教育部って？

ITを活用した教育専門家の養成を目的として2002年度に開校された大学院です。ISTU(東北大学インターネットスクール)を実践の場の1つとして、映像教材、遠隔教育、教員設計、コーチング、コンピュータによるテスト、生涯教育、障害児支援教育など様々な研究を進めています。

情報シナジーセンター オープンキャンパス

日 時：平成18年7月27日（木）・7月28日（金）
 午前10時から午後4時まで（2日間とも）
 会 場：東北大学情報シナジーセンター本館 1階から4階
 交通手段：仙台市営バス・仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で『動物公園循環（青葉通経由）』、『宮教大・青葉台（工学部隣経由）』行きに乗車し、「情報科学研究科西」で下車、徒歩1分

内容

センター公開

研究内容のポスター展示、スーパーコンピュータの見学：時間内は常時公開

- ① コンピュータの変遷
- ② 並列コンピュータ TX7/19610
- ③ スーパーコンピュータ SX-7
- ④ 東北大学の学内ネットワーク TAINS
- ⑤ 情報シナジーセンター研究開発部

附属図書館 オープンキャンパス

日 時：平成18年7月27日（木）・7月28日（金） 9:00~17:00
 会 場：附属図書館本館（川内キャンパス） *展示については、各分館でも開催します。
 交通手段：仙台市営バス・仙台駅前西口バスプール乗り場⑨番で、『動物公園循環（青葉通経由）』、『宮教大・青葉台（工学部隣経由）』行きに乗車し、「扇坂」で下車、徒歩2分（乗車時間約15分、運賃180円）
 *「るーぶる仙台」は扇坂には停車しませんので、御注意ください。
 U R L： <http://www.library.tohoku.ac.jp/opencampus/oc2006-lib.html>

内容

1. 図書館見学ツアー

- 集合場所：図書館本館大視聴覚室（正面入口を入って左奥です）
 ○実施時間：両日とも下表のとおり実施します

各学部イベント開始までの待ち時間を、有効に利用できます。

午前	第1回ツアー	9:15~ 9:45	・館内見学	※参加者多数の場合は、別の回にまわって頂くことがありますのでご了承願います。 ※ツアー実施時間以外にも館内の見学は自由です。 (書庫はツアーでのみ見学可)
	第2回ツアー	11:00~11:30	・館内見学	
昼	ビデオ視聴	12:10~12:30	・図書館紹介ビデオ上映	
		12:40~13:00		
午後	第3回ツアー	13:30~14:00	・館内見学	
	第4回ツアー	15:00~15:30	・館内見学	

2. 図書館資料の展示（9:00~17:00）

- 1) 「漱石と青春」展（夏目漱石の学生時代の答案用紙、漱石からのメッセージなど）
 会場：本館・医学分館・北青葉山分館・工学分館・農学分館
- 2) ノーベル化学賞受賞の田中耕一氏に関する資料を展示
 会場：本館1号館正面玄関ロビー

交通アクセス

1. 仙台市営バス・地下鉄の利用案内

(1) 川内キャンパスまで

● 仙台市営バス時刻表

仙台駅前発 (180円)			川内郵便局前発	扇坂発
16番のりば	9番のりば			
広瀬通經由 交通公園行	青葉通經由 動物公園循環	工学部降經由 宮教大・青葉台行	青葉通經由 仙台駅前行	青葉通經由 仙台駅前行
9:07	8:45	9:03	16:04	16:04
27	9:20	17	22	14
47	50	23	42	24
10:07	10:18	33	17:04	31
27	53	43	22	34
47		53		44
		59		54
		10:23		56
		43		17:04
				14
				24
川内郵便局前下車			扇坂下車	
この他、16時台に臨時便を2便運行予定				

(2) 青葉山キャンパスまで

● 仙台市営バス時刻表

仙台駅前→工学部 (220円)			仙台駅前→理学部・薬学部 (220円)		
仙台駅前発・9番のりば		工学部中央発①	工学部中央発②	仙台駅前発 9番のりば	理学部自然史 標本館前発
青葉通經由 動物公園循環	工学部降經由 宮教大・青葉台行	青葉通經由 仙台駅前行	理学部・青葉通經由 仙台駅前行	青葉通經由 動物公園循環	青葉通經由 仙台駅前行
8:45	9:03	16:01	16:25	8:45	16:28
9:20	17	11	50	9:20	53
50	23	21	17:27	50	17:30
10:18	33	31		10:18	
53	43	41		53	
	53	51			
	59	17:01			
	10:23	11			
	43	21			
工学部中央下車			この他、16時台に臨時便を2便運行予定		
			理学部自然史 標本館前下車		
この他、16時台に臨時便を2便運行予定					

(3) 星陵キャンパスまで

- 仙台市営バス時刻表

仙台駅前発 (180円)			
10番のりば	15番のりば	29番のりば	25番のりば
(大学病院前経由) 作並温泉行、白沢車庫行、定義行、みやぎ台・大國神社行、赤坂・畑前北行、折立・西花苑団地行、八幡町・川内(営)行 をご利用ください。(多数運行)	すべての便をご利用ください。(多数運行)	交通局大学病院前行をご利用ください。(多数運行)	子平町→北山循環をご利用ください。(毎時10分、30分、50分の3本運行)
大学病院前下車		交通局大学病院前下車	歯学部附属病院・東北会病院前下車

- 地下鉄：仙台駅から泉中央駅行乗車、北四番丁駅下車 (200円、徒歩15分)

(4) 雨宮キャンパスまで

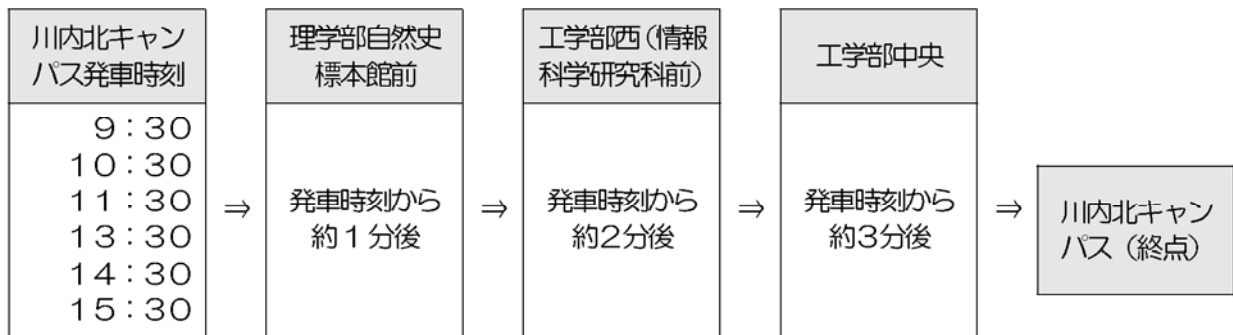
- 仙台市営バス時刻表

仙台駅前発 (180円)		
18番のりば	19番のりば	
市役所経由 鶴ヶ谷七丁目行	市役所経由 安養寺二丁目行	市役所経由 東仙台営業所行
8:50	8:43	8:40
9:13	9:23	58
43	53	9:18
10:13	10:23	33
43		48
		58
		10:08
		28
		38
農学部前下車		

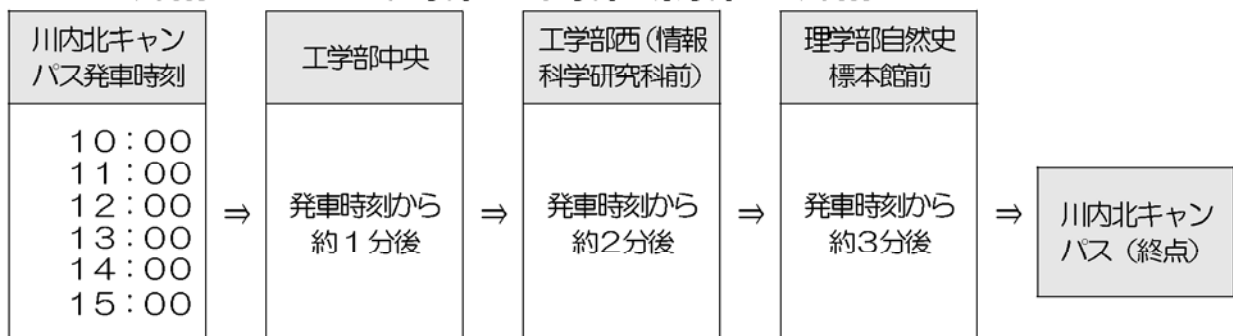
- 地下鉄：仙台駅から泉中央駅行乗車、北四番丁駅下車 (200円、徒歩10分)

2. キャンパス間シャトルバス (無料)

Aコース：川内北キャン ⇒ 理学部・薬学部 ⇒ 工学部 ⇒ 川内北キャン



Dコース：川内北キャン ⇒ 工学部 ⇒ 理学部・薬学部 ⇒ 川内北キャン



Bコース：川内北キャンパス ⇒ 医学部 ⇒ 歯学部 ⇒ 農学部

川内北キャンパス バス発車時刻		大学病院前		歯学部附属病院 ・東北会病院前		
8:35 9:35 10:20 11:20 12:20 13:20 14:20 15:20	⇒	発車時刻から 約5分後	⇒	発車時刻から 約10分後	⇒	堤通雨宮町 (農学部前)

Cコース：農学部 ⇒ 歯学部 ⇒ 医学部 ⇒ 川内北キャンパス

堤通雨宮町 (農学部前)		歯学部附属病院 ・東北会病院前		大学病院前		
8:55 9:55 10:40 11:40 12:40 13:40 14:40 15:40	⇒	発車時刻から 約5分後	⇒	発車時刻から 約10分後	⇒	川内北キャンパス (終点)

- シャトルバス前面の行先表示板には、「東北大学オープンキャンパス」と表示されています。

3. 工学部 ⇄ 理学部・薬学部 無料シャトルバス (マイクロバス)

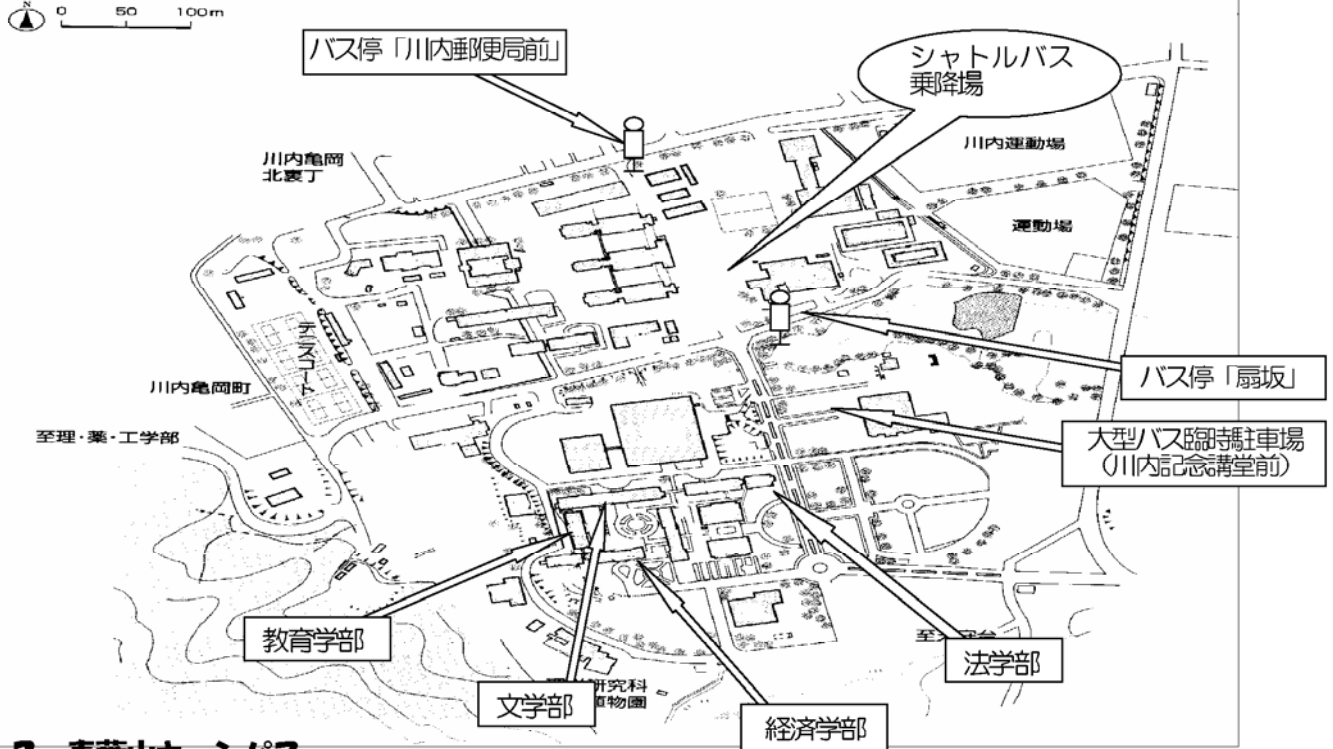
コース	備考
工学部主要施設前 ⇒ 理学部自然史標本館前	当日は、運行時刻表を用意していますので、参照の上ご利用ください。(約30分間隔で運行)
理学部自然史標本館前 ⇒ 工学部主要施設前	

略 図

1. 川内キャンパス

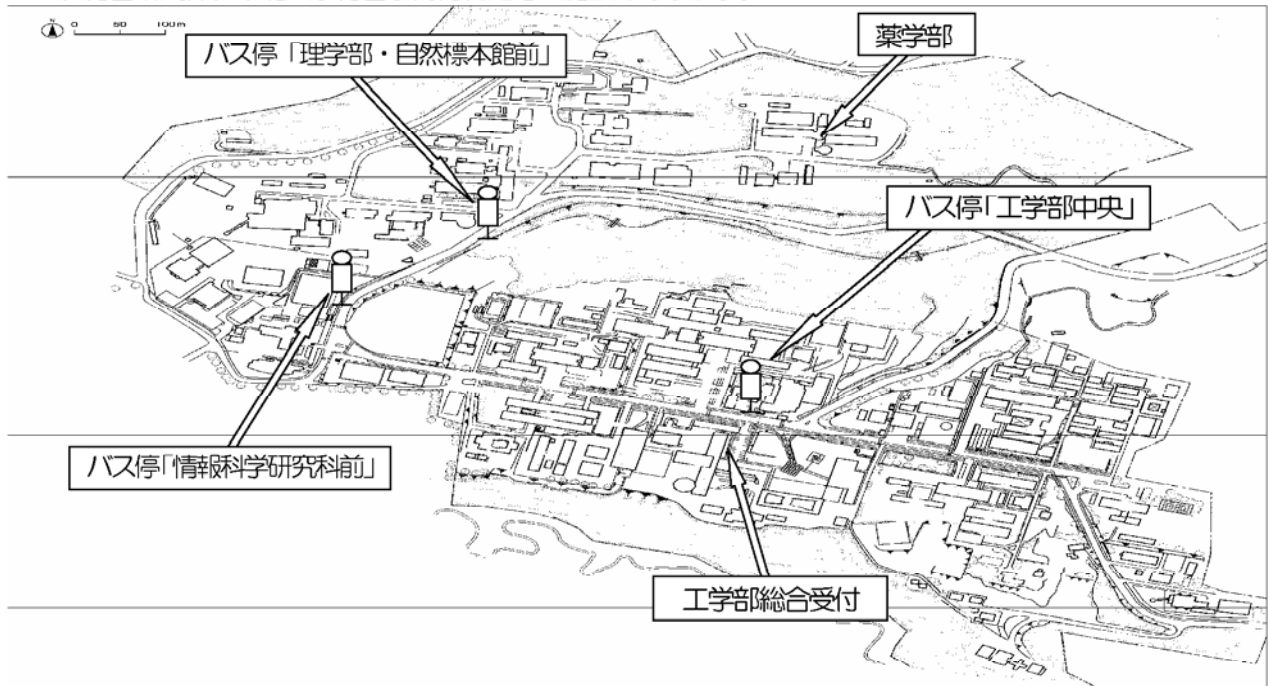
- 文学部・教育学部・法学部・経済学部・国際文化研究科・教育情報学教育部・図書館
- 全学の1・2年生は、主に川内北キャンパスにおいて全学教育科目等の講義を受講し、文系4学部の主に3・4年生及び大学院生が、川内南キャンパスで学び研究をしています。

この地は、旧青葉城内に位置し、近隣には宮城県美術館・仙台市博物館・仙台国際センター等が点在し、また、南キャンパスには本学の附属図書館本館が設けられており、仙台随一の文教地という環境にあります。



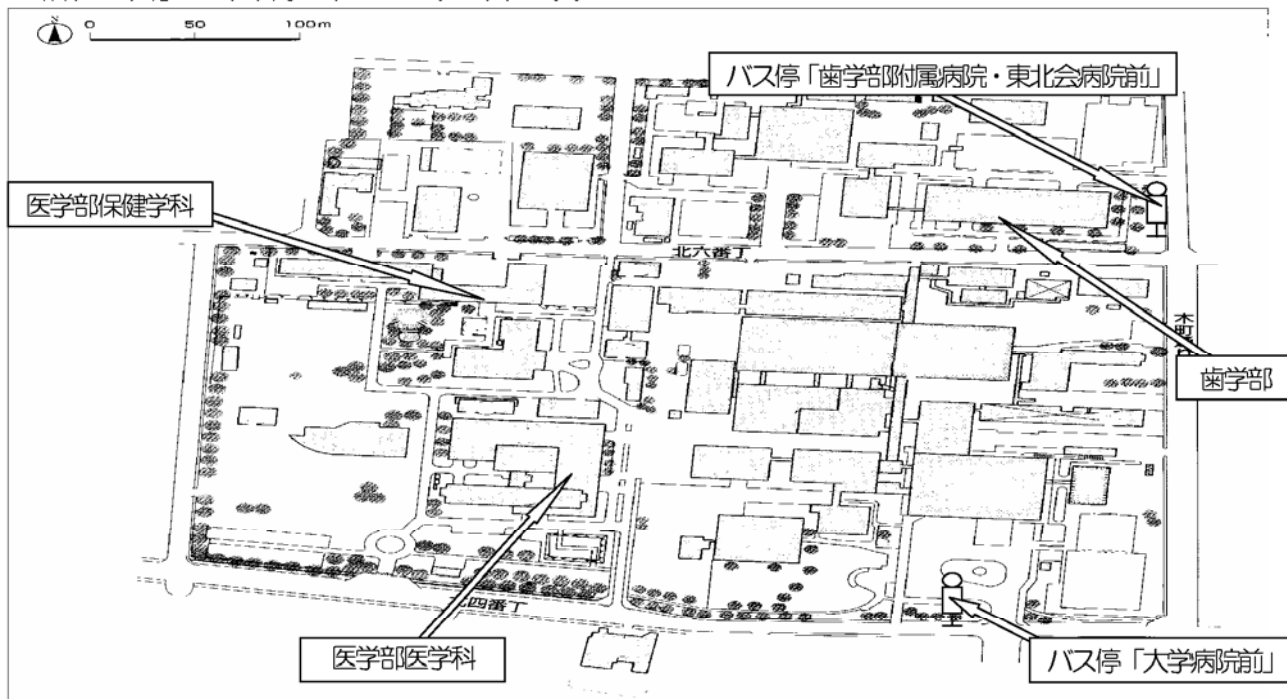
2. 青葉山キャンパス

- 理学部・薬学部・工学部・情報科学研究科・環境科学研究科・情報シナジーセンター
 - 理学部・薬学部及び工学部の主に3・4年生及び大学院生等が、勉学に研究に日夜研鑽を重ねています。
- このキャンパスには、3学部の附属施設の他、情報科学研究科、環境科学研究科、情報シナジーセンター、学際科学国際高等研究センター、未来科学技術共同研究センター、創造工学センター、ハッチエリースクエア、総合研究棟、東北大学総合学術博物館等の施設もあります。



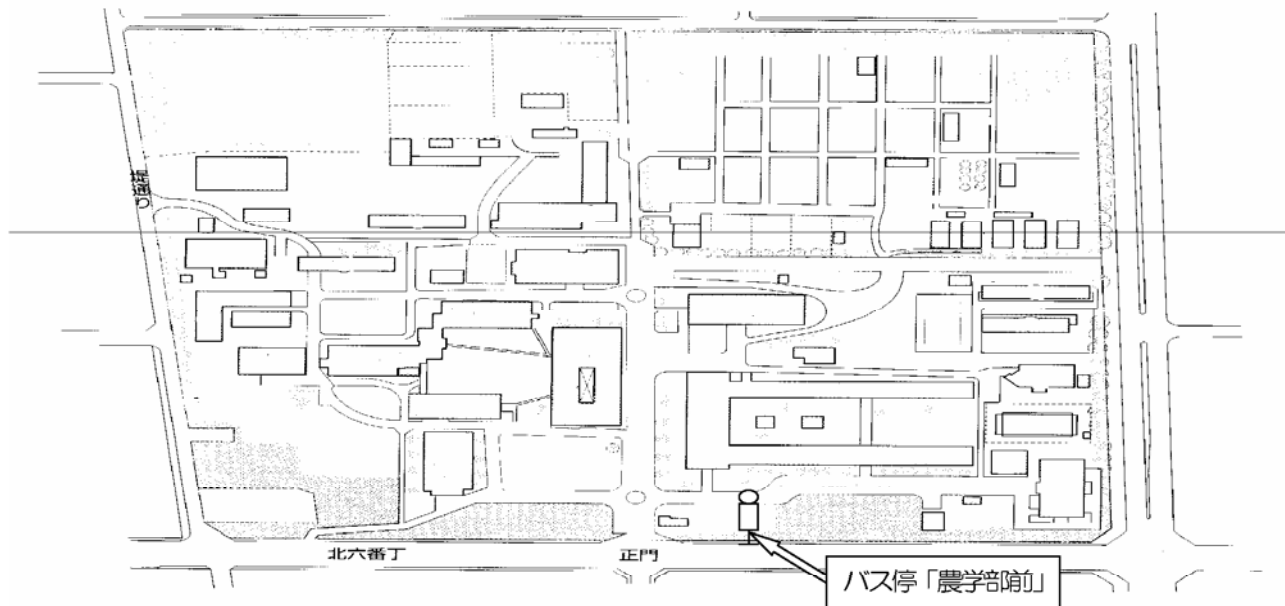
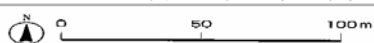
3. 星陵キャンパス

- 医学部・歯学部
- 医学部及び歯学部の主に2～6年生及び大学院生等が勉学・研究に励んでおり、附属病院も隣接しているメディカル地域です。
このキャンパスには劫嘯医学研究所、歯科技工士学校などもあります。
北に徒歩15分で女子学生寮（如春寮）、国際交流会館などの施設があり、南に徒歩15分で県庁・市役所及び東北一の繁華街である一番町があります。



4. 雨宮キャンパス

- 農学部
- 農学部の主に3・4年生及び大学院生等が学ぶキャンパスで、星陵キャンパスから東に徒歩20分の場所にあります。農学部といえば町から離れた辺鄙な所にあり、交通の便も不便な所と考えがちですが、キャンパス前を午後10時過ぎまでバスが走り、地下鉄の北四番丁駅までは徒歩10分程度の、交通の便に恵まれた市内の中心部にあります。



5. シャトルバス運行経路（川内基点）

